

事務事業評価表 平成23年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実  
 施策 子育て環境の充実  
 基本事業 未就学期児童への支援

事業名 **あかしや保育園管理運営事業**

[5085]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成10年度	実施計画事業認定	非対象
課名	子育て支援室保育課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) あかしや保育園
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理を適切に行う
	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設管理を指定管理者に委託する。
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	施設数	ヶ所	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	7,157	7,363	7,442	7,355
活動指標2						
成果指標1	入所率	%	113.3	114.4	117.6	100
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	7,157	7,363	7,442	7,355
正職員人件費 (B)		千円	836	830	806	815
<b>総事業費 (A) + (B)</b>		千円	7,993	8,193	8,248	8,170

費用内訳	
22年度	委託料 7,442千円

## 事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	平成 10年 4月 1日よりあかしや保育園を公設民営化し、運営は社会福祉法人に委託し、施設の管理経費を市が負担。	事業を取り巻く環境変化	指定管理者制度が制定され、保育所も対象施設となる。
--------	--	-------------	---------------------------

## 22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業  
 妥当である  
 妥当性が低い

理由・  
 根拠は？

児童福祉法に基づき設置した指定管理者により運営している保育所の適切な施設管理に係る事業であり、義務的な事務事業である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい  
 貢献度ふつう  
 貢献度小さい  
 基礎的事務事業

理由・  
 根拠は？

子育て環境の充実を図るため未就学期児童への支援として設置している保育所の安心して安全な子育て体制の整備に係る事業であり、基礎的な事務事業である。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている  
 どちらかといえばあがっている  
 あがらない

理由・  
 根拠は？

経費の見直しを図りながらも保育サービスの維持・向上を図るべく創意工夫して取り組んでおり、安心して子どもを育てることの体制整備としては成果がでている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大  
 成果向上余地 中  
 成果向上余地 小・なし

理由・  
 根拠は？

指定管理者の適正かつ効率的な運営により、他の保育所との格差のない安定した保育サービスの提供が図られる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある  
 ない

理由・  
 根拠は？

平成 18年度より指定管理者制度を導入しており、基本的にコスト削減は難しいが、指定管理者との協議調整を図り、運営の改善や効率性の向上を図っていく。